

楽しくウォーキングで健康づくり

「歩いて健幸システム」オープニングイベント

3月25日、総合体育館を会場に『歩いて健幸システム』オープニングイベント（主催：大河原町）が開催されました。今回のイベントでは2月から募集した健幸システムの第1期参加者のなかから、139名が参加しました。

イベント前半では、仙台大学から齋藤まり講師を招いて、準備運動と歩く講話を受けました。後半は、体成分の測定や体力測定、ノルディックウォーク体験など5つの健康体験コーナーを、グループに分かれてまわりました。

参加者は、体の現状を把握して、体に良い運動の仕方を楽しみながら学びました。



▲ウォーキングの効果や運動の取り入れかたなどを講話する齋藤講師。

町スポーツ振興アカデミー指導による「ノルディックウォーク体験コーナー」。

仙台大学高崎教授の指導による「軽スポーツコーナー」。

さらなる飛躍を 全国スポーツ大会出場者報告会

「平成28年度全国スポーツ大会出場者報告会（主催：町教育委員会、町体育協会）」が3月22日、総合体育館で行われました。今年も多くのかたが全国大会に出場しており、報告会ではその功績をたたえるとともに、町スポーツ振興基金から援助金が贈られました。全国大会で活躍された選手の皆さんをご紹介します。（順不同・敬称略）

- 【スノーボード】油井正浩（小島）、野崎蘭（本町2）/ 第71回国民体育大会冬季大会
- 【ウェイトリフティング】片岡翼（上町2）/ 第71回国民体育大会、第62回全日本大学対抗ウェイトリフティング選手権大会
- 【空手道】小野諄志（丑越）、小野さくら（丑越）/ 第60回全日本大学空手道選手権記念大会 ▶千葉翔太（新田町）、佐藤琉奈（桜町3）/ JOCジュニアオリンピックカップ第10回全国中学生空手道選抜大会
- 【柔道】今野晃太郎（西原）/ 第38回全国高等学校柔道選手権大会、全国高等学校総合体育大会柔道競技大会 ▶森本啓介（上町2）/ 第38回全国高等学校柔道選手権大会
- 【剣道】今野零（上川原）/ 第64回全日本学生剣道選手権大会
- 【スキー】坂田理恵（錦町）/ 第53回全日本スキー技術選手権大会
- 【ソフトボール】石倉修（金ケ瀬1）、斎智宏（上谷1）、鈴木哲夫（金ケ瀬1）、芳賀敦（上谷1）、須藤慎（上川原）、山崎大輔（丑越）、庄子貴夫（上川原）、橋本康範（上町1）、山家勇氣（金ケ瀬1）、泉信行（南原前）、日下友康（本町2）、高平勉（金ケ瀬1）、木村哲夫（金ケ瀬6）/ 日本スポーツマスターズ2016ソフトボール ▶細谷裕輔（原前）/ 第13回全日本一般男子ソフトボール大会 ▶古山はるか（上川原）/ 第51回全日本大学男女ソフトボール選手権 ▶中村琢磨（金ケ瀬5）、早坂由李（中町）/ 第34回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会、全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
- 【ソフトテニス】村上菜悠（上町1）/ 第33回全日本小学生ソフトテニス選手権大会、第15回KENKO CUP全国ジュニアソフトテニス大会 ▶大泉宏斗（桜町2）/ 第15回KENKO CUP全国ジュニアソフトテニス大会
- 【卓球】半澤伝（住吉町）、猪野弘子（金ケ瀬6）、横須賀貴美子（桜町3）、半澤みつ子（住吉町）、加茂尚子（中島）、鈴木好（稗田）/ 第29回全国ラージボール卓球大会
- 【バドミントン】笠松貴司（錦町）/ 第33回全日本シニアバドミントン選手権大会
- 【サーフィン】吉田昭（桜町3）/ 第51回全日本サーフィン選手権大会
- 【ボウリング】大宮進（保料）/ 第33回全日本実業団都市対抗ボウリング選手権大会
- 【新体操】伊藤海晴（原前）/ 第34回全日本ジュニア新体操選手権大会
- 【陸上】菅谷駿（上町2）/ 第51回全国高等専門学校体育大会陸上競技 ▶結城修次（湯尻）/ 第16回全国障害者スポーツ大会
- 【クロスカントリー】荒井沙織（金ケ瀬1）/ 第19回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会

おおがわら 桜まつり

春の風物詩「一目千本桜」開花!!

春恒例の「おおがわら桜まつり」が、4月5日から4月23日までの19日間、白石川右岸河川敷公園で開催されました。残念ながら9日に予定されていたイベントは、雨天のため中止となり、開花も例年よりも遅く15日頃に見頃を迎えましたが、開花前から花が散った後も、町内外はもちろん、国外からも大勢の花見客が訪れ賑わいました。

町内では桜まつりに合わせて、繁昌院本堂を利用したコンサートや民族資料収蔵室の一般公開なども行われ、桜まつりを一層盛り上げました。



▲野外活動で桜をスケッチに来ていた大河原小学校の児童。



▲夜桜を楽しむ人たちが多く見られました。



▲本堂いっぱい観客が溢れた「繁昌院本堂de春のコンサート」。

交通事故ゼロを目指して 春の交通安全県民総ぐるみ運動

4月6日、春の交通安全県民総ぐるみ運動の「大河原町・大河原警察署合同出発式」が役場玄関前広場で開催されました。当日は町の交通安全関係者約100名が参集し、交通安全母の会の武山会長が代表宣誓を行いました。交通安全指導車両出発パレードでは、桜保育所幼児の号令を合図に、警察車両数台と大河原郵便局職員のバイク6台が出発しました。また、郵便局職員は交通安全の腕章を着けたまま業務を行い、町内の交通安全啓発活動を行いました。

出発式終了後は、役場近くのローソン前町道を走行するドライバーへ交通安全の啓発活動を行いました。



▲桜保育所幼児が元気いっぱいにパレード出発の号令をしました。

思いやりとおもてなしの心で 点字版桜まつりパンフレットを寄贈

桜まつり開幕にあたり、4月6日、点訳グループ「てんとうむし」と大河原町社会福祉協議会から、町へ「点字版桜まつりパンフレット」6部が寄贈されました。

これはその年の桜まつりのパンフレットを点字で作成したもので、平成24年から毎年行われています。てんとうむし会員の山田さんは「町外の視覚障がいのかたからも桜まつりについて問い合わせがある。ぜひ、そういうかたたちにも大河原町でお花見を楽しんでもらいたい」と話しました。

パンフレットは桜まつり期間中、会場本部やJR大河原駅前の案内所などに置かれました。



▲てんとうむしを代表して会員の山田さんから齋町長へ、点字版のパンフレットが手渡されました。